

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： EmC-105

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
子宮体癌	LEN+PEM療法	下記参照	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	《KEYNOTE-775/309》 NEJMoa2108330

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
【3週間間隔で投与する場合】																									
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
②	キイトルーダ 生理食塩液	200mg 50mL	点滴静注	30分	↓																				
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
【6週間間隔で投与する場合】					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	~	42
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
②	キイトルーダ 生理食塩液	400mg 50mL	点滴静注	30分	↓																				
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
※Pembrolizumabは最大35サイクル（3週間隔投与）																									
	レンビマ	20mg	内服	1日1回	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	

<注意事項/備考>

- ✓ Pembrolizumab：0.2または0.22 μmのインラインフィルターを用いて投与
- ✓ 間質性肺炎：初期症状は息切れ、発熱、咳嗽（空咳）など。胸部X線検査やSPO2モニタリング等で定期的にモニタリングを
- ✓ 血糖上昇：口渇、多飲、多尿、倦怠感などの症状に注意。来院時には血糖の測定を
- ✓ 大腸炎、下痢：持続する腹痛、嘔吐、下痢、血便など
- ✓ 甲状腺機能障害：投与中は定期的にTSH、FT3、FT4などの検査を
- ✓